

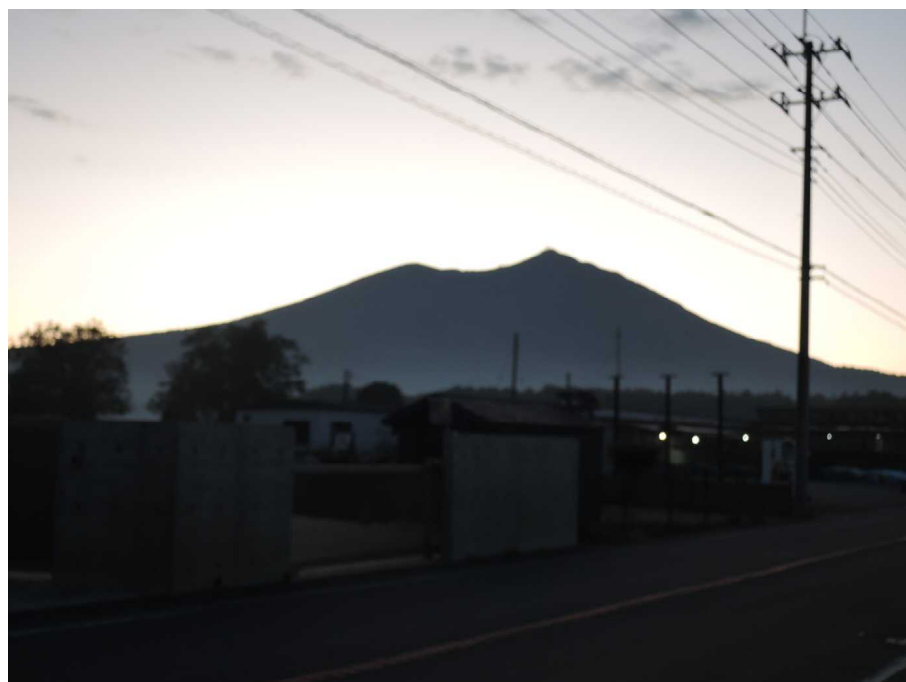


並木中等story

令和4年12月2日号

辛いことは辛いと言っていいんだよ

私が小学生の頃「男なんだから泣くんじゃない。」と言われたことがありました。“男だって悲しいことはあるんだ”“男だって泣きたいことがあるんだ”と思いながら、早く泣くのを止めようといっていました。



私が、今、同じような場面に出会ったなら「誰だって泣いていいんだ！」と言います。「辛い時は泣いても、辛いと言ってもいいんです。」心と体が一致していることが一番良いことなのです。時々、自分のバイアス（思い込み）で“こうすべきだ”と言う人がいますが、自分の行動を決めるのは自分です。参考意見ぐらいのつもりで聞き流してもいいのです。

自分の行っていることと心で思っていることが異なることがあります。誰でもあることです。しかし、このことがあまりにも多くなると分裂症状になります。精神的によくありません。そうならないように、泣きたい時は泣いてください。そして、気持ちが落ち着いたら、新たな一歩を進めてください。

《祝！第12回科学の甲子園茨城県大会V5！》

第12回科学の甲子園茨城県大会において、みごとAチームが優勝、Bチームが選考委員特別賞を受賞しました。Aチームは3月に開催される全国大会に出場します！科学の甲子園の県大会優勝は令和元年度の中止をはさみ、5回連続となります。おめでとうございます。